# 認定教育校制度

# support



登録数 約 280 校!

2023 年 12 月現在

登録 無料

## 8つの特典

Webサイト



### 認定教育校一覧表



全国の認定教育校の CG-ARTS 教育カリキュラム ご活用状況をご覧いただけます

- 1 採用情報、産学交流イベント、検定・書籍 コンテスト情報などをいち早くお知らせ
- **2** CG-ARTS検定の割引(1科目につき500円引き)
- 【4 「CG-ARTS賞」の贈賞(団体・個人)
  \*団体:検定の年間結果に基づき各部門10校程度表彰します。毎年1月に受賞校を公開するとともに表彰状を贈賞します。
  \*個人:認定教育校の担当責任者の推薦の元。各校1名に表彰状を贈賞します。
- 5 特別講義の支援(講師紹介など)
- 教育課程編成委員会への参加などを通じた、 教育カリキュラムに対するアドバイスなどの支援
- 7 学校主催行事への後援および支援
- 8 認定教育校をWebサイトや受験案内にてご紹介

# 認定教育校とは?

真に社会で通用する質の高い学生を輩出することを目的として、 CG-ARTS の教育カリキュラムや様々な活動を通じて 教育機関をご支援させていただくものです。

### <認定教育校の特典>

有用情報のご案内 / 検定割引 (1 検定 /500 円引き)/書籍割引(各書籍 25% 引き) /CG-ARTS 賞の贈賞 (個人 / 団体 )/ 特別講義の支援 (講師紹介 )/ カリキュラムに対す るアドバイス / 学校行事への後援 /Web サイトなどでの認定教育校をご紹介 など

# BOOKS 認定教育校 企業

### ご登録の条件

- ①毎年度 Web 上で登録情報の更新をし、登録情報の公開を許可すること。
- ②連絡窓口として1名の担当者を定めること。
- ③以下の CG-ARTS の教育カリキュラムのいずれかを活用または 推奨している教育機関であること。

### ご登録・詳細

Web サイトよりご登録をお願いいたします。(無料) 学科や研究室単位での申請も可能です。

Web サイト https://www.cgarts.or.jp/certification/about/



### CG-ARTS の教育カリキュラム

**BOOKS** 

https://www.cgarts.or.jp/kentei/books/

### CG-ARTS 発行書籍

CG-ARTS では各検定に対応した書籍や問題集をご用意しております。 ディジタル画像を扱う幅広い分野の教材を入門レベルから取り揃えているため、大学や 専門学校では教科書としても採用されています。未来を担うクリエイターやエンジニア たちの勉強にも役立っています。



https://www.cgarts.or.jp/kentei/

### CG-ARTS 検定



各検定は、画像を中心とした情報分野を扱う点でリンクしています。テーマや範囲が 重なり合うため、1つの検定を学ぶことが、ほかの検定の学習につながっています。

2023年度 **7/14 9** 2023年度 **11/24 9** 

実施検定

実施日

画像処理エンジニア検定 /CG エンジニア検定 / CG クリエイター検定 Web デザイナー検定 / マルチメディア検定 /

受験料

ベーシック : 5,600 円→認定教育校なら...5,100 円 エキスパート: 6,700 円→認定教育校なら...6,200 円



https://campusgenius.jp/

### 学生 CG コンテスト

次代を担う若手クリエイターの登竜門

学生CGコンテストでは、アニメーション・ゲーム・アプリケーション・デザイン・メディアアー ト・グラフィック等、新しいメディアやテクノロジーを用いて作られた、あらゆる作品を募集し ております。受賞作品決定までの審査過程をオンラインで配信しています。



第 29回 エンターテインメント部門最優秀賞『果ての一閃 EPISODE ZERO』



第 29回 アート部門最優秀賞『全体の奉仕者』

https://www.cgarts.or.jp/kentei/animation/

### アニメーション実技試験



3DCGアニメーション制作の実践力を測る新たな試験!

「CG-ARTS アニメーション実技試験」は、将来 CG アニメータを目指す学生向けの 試験です。プロとして活躍するために、課題から指示を正確に読み取り、CG アニメー ションを制作する実践力を測ります。提出課題は、CG プロダクションが審査し、スコ アやアドバイス、全国順位をフィードバックします。



2022 年度 第1位 波多野 涼さん (デジタルハリウッド大学デジタルコミュニケーション学部)



2022 年度 課題絵コンテの一部

